

豊後大野市立清川中学校

【ICT活用の実際、個に応じた指導、自立した学習者の育成】

1. ICT活用の実際



デジタル教科書を投影して指導



1人1台端末の活用



生徒の考えが提示されています。まだ、考えている生徒もいます。リアルタイムで考えが表示でき、共有することを可能にします。

生徒の考えを学級へ提示

2. 個に応じた指導

理科観察レポート□□□□【□□□□酸化銅の還元□□□□】

【目的】 酸化銅から金属の銅を取り出せるか調べる。 Investigate whether metallic copper can be extracted from copper oxide.	2年(□□□) 名前: □□年□□月□□日
【着目点】 □酸化銅を炭と加熱したとき、加熱前後で物質の性質はどのように変化するか。 How does the property of a substance change before and after heating copper oxide with charcoal?.	
【方法】 1 □酸化銅と炭の粉末をよく混ぜる □ Mix copper oxide and charcoal powder well. 2 □回のような装置で混合物を加熱する □ The mixture is heated with a device as shown. 3 □加熱後の物質を水に入れ、底に残った物質の色を観察する。 Put the heated substance in water and observe the color of the substance remaining on the bottom.	
【予想】 どんな変化が起きると、酸化銅から銅を取り出すことができるか。 What changes can cause copper to be extracted from copper oxide?.	
【結果】 加熱したときの様子 □ State when heated.	

英文で書かれたワークシート(抜粋)

3. 自立した学習者の育成



行事ごとの振り返りを実施

1. 社会科、理科、数学科の授業でICT活用が行われていました。とくに、数学科の授業では、1人1台端末の活用で生徒が端末を通して、授業展開されていました。
2. 教科担当者が、英文でワークシートを作成していました。個人の日本語レベルに応じた有効な手立てが講じられていました。
3. 『自立した学習者の育成』として、授業ごとの振り返りを行っていました。また、行事ごとの振り返りを行い、その記載したシートを適宜更新し、掲示できるように工夫していました。